

しあわせの村の新たな取り組み(案)

① 高齢者・障害者の“しごと”づくり (東京大学先端科学技術研究センターと連携した仕組みづくり)

- 村内各施設で高齢者・障害者の新たなしごとづくり
- 先端研が取り組む社会・福祉課題の実証実験 など



② パラ・スポーツの振興

- 障害の有無に関わらないパラスポーツ体験機会の提供 (パラスポーツ教室の拡充)
- 施設改修によるパラスポーツアスリートの育成拠点としての環境整備 (各種大会実施、選手団の合宿誘致) など



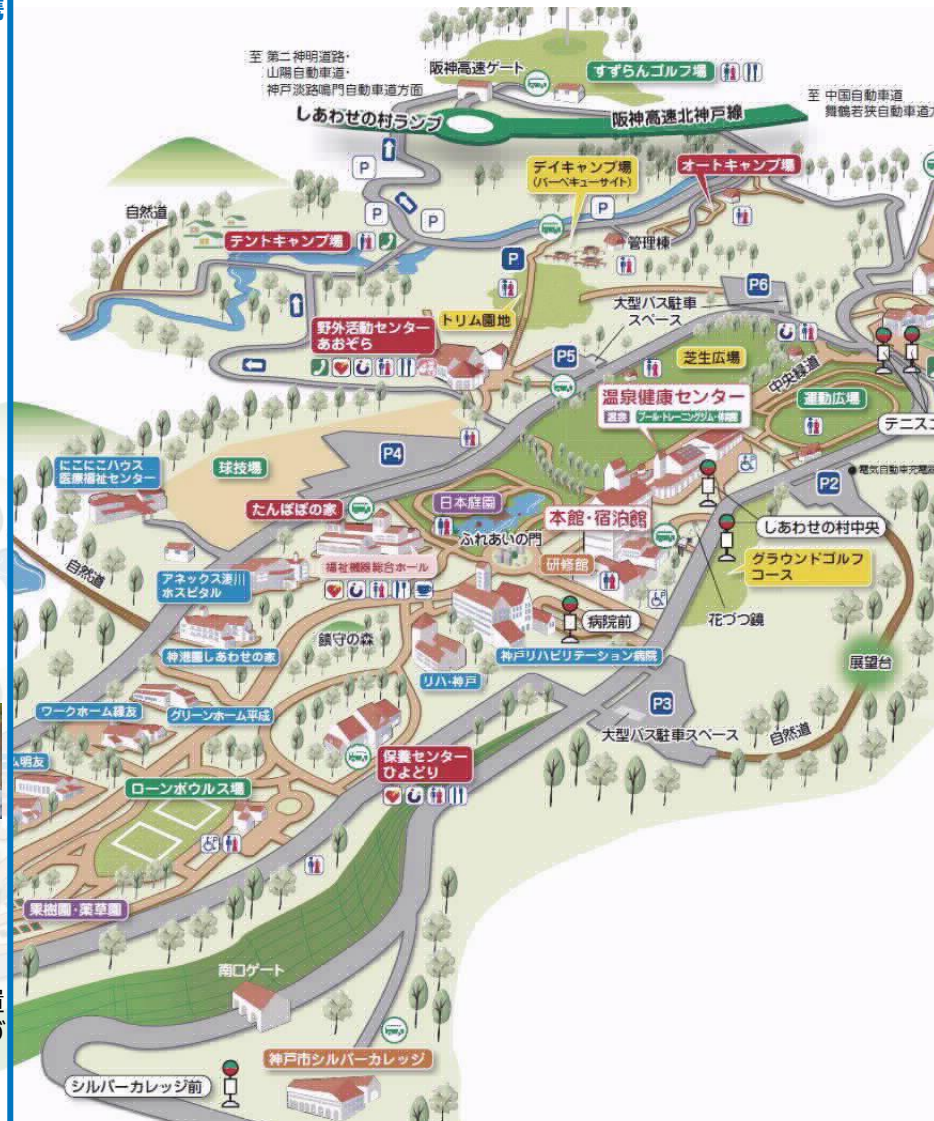
③ 認知症予防の全市拠点 (おれんじパーク)

- 認知症の予防につながると思われる様々な取り組みを行う
- 認知症に関する正しい理解を進め、神戸市の認知症施策の情報発信を行う



④ あらゆる子どもの成長支援

- 子どもの遊びプログラムコーディネーターの配置
- 障害の有無に関わらず、当事者ニーズに基づくプログラムメニューの提供
- 家族間・世代間交流
- 子どもの遊び場整備



⑤ 新たな技術の発信や実現に向けた支援の場

(健康福祉関連のMICE)

- 健康・福祉目的の会議、研修等の誘致、開催支援 など



(スタートアップ企業等の支援)

- 障害者、高齢者、スタートアップ企業等が参加し快適な生活や、しごとを得るためのアイデアソン・ハッカソンの開催・村内施設と連携し、実証実験の実施、コワーキングスペース など

(新たなユニバーサル社会構築の実験)

- 村内循環バスを活用し、移動支援の実証実験
- 次世代先進移動手段の検討
- 電動車イスなどによる、パーソナルな自動移動手段の実証 など

⑥ 動物とのふれあいを通じた交流

- アニマルセラピー・動物とのふれあいによる、心と体の健康増進
- 村を訪れる認知症患者などの高齢者・障害者や子どもたちなど様々な人々の交流を促す。



⑦ 施設改修

- 温泉健康センターを老朽改修し、様々な事業と連携
- 施設の効果的な転活用
- バリアフリー対応、ユニバーサルデザイン対応

② パラ・スポーツの振興

しあわせの村の恵まれた環境、パラリンピックや世界パラ陸上で盛り上がる機運を活かし、障害の有無に関わらずパラ・スポーツを楽しめる交流事業や体験事業を展開する。また、体育館など屋内運動施設と運動トラックなど屋外運動施設の一体的活用や、宿泊施設等との連携により、大会や合宿の開催など、子どもからパラアスリートまで、障害者が様々なパラスポーツに親しめるような取り組みを重点的に実施する。

パラスポーツに親しむ機会の提供

- パラリンピックや世界パラ陸上に向けた広報・啓発
- 世界パラ陸上の合宿で来村するパラアスリートとのコラボによる、幅広い層に向けた交流事業、体験事業
- 障害の有無に関わらずパラスポーツを体験し、交流する事業の実施
 - パラスポーツ教室の拡充
 - 市内におけるパラスポーツ大会実施 など



パラスポーツ選手の育成

- パラスポーツ界におけるトップ層のニーズまで幅広く対応できる環境整備
- 市内・国内においても十分対応しきれていない競技志向のパラスポーツ選手の育成拠点化
 - パラスポーツ選手団（企業内チーム等）の合宿誘致
 - ニュースポーツ大会（ノーバリアゲーム）誘致による啓発 など



幅広いニーズに対応した環境整備・体制づくり

- 障害者の健康づくりから、パラスポーツ界におけるトップ層のニーズまで幅広く対応できる環境整備
- 温泉健康センター体育館などの屋内運動施設と、隣接する運動広場（陸上トラック）などの屋外運動施設の一体管理
- 市内における障害者スポーツ振興機能の強化

スポーツラボ「パラ・スポーツ工学研究所」

- 将来的にパラ・スポーツメーカーやベンチャー企業とも連携して、パラ・スポーツ用の義足などのパラ・スポーツ用具開発を推進



幅広い障害者の健康づくりからパラスポーツ選手の育成まで対応できるパラスポーツ拠点

③ 認知症予防の全市拠点（おれんじパーク）

4月から認知症「神戸モデル」が本格的にスタートしており、認知症に対する市民の関心が高まっている。このため、認知症の予防につながるとされる様々な取り組みを行うとともに、認知症に関する市民への正しい理解を進め、神戸市の認知症施策の情報発信を行うための拠点「神戸おれんじパーク」を整備する。

「認知症予防の全市拠点（神戸おれんじパーク）」

認知症の予防につながるとされる 様々な取り組み

- 各種運動プログラムの提供
- 認知症予防に効果的であるとされている様々な取り組みを継続実施
- 認知症予防の情報発信ブースの設置
- 交流スペースの設置
など



認知症に関する 市民への正しい理解の促進

- 認知症の人が社会参加できる仕組みを提供
- 認知症の人同士などが集い、相談しあえる場を定期的開催
- 認知症啓発イベントや講演会を定期的開催
- 認知症に関する書籍や資料が一覧できる場の提供
など

神戸市の認知症施策の 情報発信

- 認知症「神戸モデル」に関する情報提供
- 認知症サポーター養成講座を定期的開催
など



普及啓発・予防事業を村内で展開していき、認知症の人にやさしいまちづくりを推進

④ あらゆる子どもの成長支援

子どもは「あそび」を通して心身ともに健やかに成長・発達することから、子どもが様々な「あそび」を体験・経験できるフィールド・施設を整備する。

子どもの遊びプログラムコーディネーターを配置し、自然に恵まれた環境の中で、色々な体験ができるプログラムを用意し、乳児期、幼児期から学童期まで切れ目のない「あそび場」を提供する。また、障害のある子どもも利用することができる場とし、健常者との交流や障害児者の理解を深める活動を行う

既存施設を転用した 屋内型のお遊び場

- 既存施設のリニューアルに伴い、雨の日でも安心して利用できる屋内型遊び場を整備
- 乳児期から学童期まで切れ目なく楽しむことができるコンテンツの提供



自然を楽しむ 多様なプログラム

- 村の敷地内外の豊かな自然や里山環境を楽しみ学ぶことができるネイチャーゲームなど、多様な野外プログラムやイベントの提供



障害のある子どもが 利用できる配慮

- あそび場におけるバリアフリー・ユニバーサルデザインの導入
- 障害に関する知識・経験の豊富な専門スタッフによるあそびのサポート



多様な体験・経験ができる「あそび場」を提供し、あらゆる子どもの福祉の増進をめざす

(イメージ画像 出典)ポーンランドHP, NPO法人森のようちえんHP, 多機能型放課後等デイサービス(ポーンランド運営)プレスリリース

⑤ 新たな技術の発信や実現に向けた支援の場

「健康福祉関係のMICE拠点」として村内施設を活用し、村で生活する障害者や高齢者が、自らのアイデアでより快適な生活やしごとを得ることができる拠点となることを目指す。そのためのエンジン装置としてアイデアソン・ハッカソンを定期的開催し、村内での実証実験を継続的に行う。

また、高齢者や障害者の移動支援など、ユニバーサル社会の実現に向けた新しいテクノロジーを発信し、しあわせの村内を実証実験の場として実現に向けた支援を行う。さらに、将来的な自動運転技術導入を目指して、村内巡回バスなども活用。

将来的には、実用化によるしごとの創出まで視野に入れ、あらゆる障害者や高齢者が主体的に活躍するための、神戸市全体のプラットフォームを目指す。

健康福祉関連のMICE・スタートアップ企業等の支援

- 健康・福祉目的の会議、研修等の誘致、開催支援
- 障害者、高齢者、スタートアップ企業等が参加し、快適な生活や、しごとを得るためのアイデアソン・ハッカソンの開催
- 上記参加者が村内の施設において開発ツールの実証実験を実施
- 実用化により、市内外の障害者や高齢者の雇用の創出につなげる



新たなユニバーサル社会構築の実験

- 先端事業者と連携した自動運転の実証実験
 - 歩行空間における新たなモビリティサービスとして、自動運転技術を活用した電動車椅子などが、市民の移動手段になり得るか検証をする。（自動運転の受容性と技術的な検証を実施）
 - 健常者／障害者の外出機会の創出を促し、ユニバーサルデザインの推進に資するか検証。
- AIによるデマンド対応、ルート設定、自動運転を可能とする循環バスの改良・新規創案の実証運用
 - 既存実績も踏まえ、村内においてさまざまな実証を展開
- 更なる次世代交通の実証の検討
 - 空中タクシー：国外で実証開始事例あり。



神戸市全体のノーマライゼーションプラットフォームへ

⑥ 動物とのふれあいを通じたソーシャル・インクルージョン

動物とのふれあいを通じた心身の健康や人々の交流を図るため、人と動物との共生する社会実現に向けた取り組みを展開。しあわせの村では、これまで近隣の動物管理センターが担ってきた譲渡事業・飼育管理機能に加え、アニマルセラピーや子ども達へのいのちの教育など、共生啓発機能を強化充実させる。

運営にあたっては民間活力も最大限活用し、官民相互の協力により人と動物とのふれあいによる「共感性」を活かした様々な取り組みにより、ソーシャル・インクルージョンの実現をめざすとともに、神戸のまちの魅力アップを図る。

共生啓発機能【強化充実】

- 動物とのふれあい(アニマルセラピー)
- 子どもを対象とした教育活動(いのちの教育)
- 飼い方教室(犬のしつけ方教室、飼育相談)
- 飼育者支援(相談業務)
- 各種イベント、情報提供・リサーチ



飼育管理機能・譲渡推進機能

- 飼育管理機能
 - 犬猫の飼育保管(給餌・清掃等)
 - 犬猫の健康管理(診察治療等)
 - 犬猫の社会化(しつけ等)
- 譲渡推進機能
 - 犬猫の譲渡適性判定(健康状態、気質による判断)
 - 犬猫と飼育希望者のマッチング
 - 飼育希望者講習会
 - 譲渡後フォローアップ(アンケート、自宅訪問、同窓会…)
 - 犬猫見学者対応

人と動物の共生をコンセプトとした取り組みにより、神戸のまちの魅力アップを図る

(イメージ画像 出典)市HP